

化学療法センターで治療を受けられる方へ

一歩先の医療、
一つ先の未来。



CHIKAMORI
HEALTHCARE GROUP

社会医療法人近森会 近森病院
化学療法センター

～まえがき～

はじめて治療を受けられる患者さんは、治療の効果に期待されると同時に、治療を行うことに不安を感じているかもしれません。このパンフレットは、これから治療を受けられる患者さんに、当日の流れと治療中の注意点を理解していただくためのものです。

安心して治療ができるよう、スタッフ一同支援しますので、何かご不明な点がありましたらいつでも声をかけてください。

1人でも多くの患者さんが、普段の生活のまま治療を継続されることを願っています。

治療当日の流れ

- 外来センター1階 受付
 - ➔ 採血・レントゲンなど（指示がある方のみ）
 - ➔ 診察
 - ➔ 化学療法センター



1. 採血・検査

- 中央採血室で採血をします。
- 埋め込み型 CV ポートを挿入している方、透析用シャントがある方、片側の腕で採血禁止となっている方など、採血に注意が必要な方は看護師に申し出てください。
- その他、レントゲンや心電図などの検査がある方は案内に沿ってお進みください。

2. 診察

- 検査結果がそろい次第診察を行います。
- 体調の変化や治療、副作用などでお困りの際はご相談ください。
- 検査結果などによって治療が延期になる場合があります。
- 診察後は職員の案内まで待合で待機していただきます。
- 化学療法センターまでの移動の際、道路を渡っていただく必要があります。体調に不安な時や悪天候の際などご案内しますのでお気軽にスタッフへ声をかけてください。

3. 化学療法センター

- ① 北館2階までご移動願います。
 - 受付でファイル（診療科でお渡しします）を提出してください。
- ② 着席
 - お席の準備が整いましたらご案内します。
 - 点滴中、内服薬が処方されている方は処方箋をかかりつけ薬局へFAXしますのでお薬手帳と共に提出をお願いします。

③ 点滴・注射開始

- 点滴の注射部位はなるべく安静を保つようにしてください。
- トイレの際はナースコール又は看護師にお声がけください。
- 点滴の間は適宜血圧測定や状態の観察をさせていただきます。
- 次のような症状が現れたらすぐに看護師に申し出てください。
ひりひり（ピリピリ）痛む感じ、発赤や腫れ、圧迫感、血管の変色やかゆみ、息苦しさ、吐き気、寒気など、その他違和感

④ 点滴終了

- 血圧など状態を確認した後に点滴を抜きます。
- しっかり止血するまで圧迫します。

⑤ その他

- 治療室には、ベッドとリクライニングチェアのタイプがあります。リラックスして治療を受けていただくために、テレビを設置しておりますが、イヤホンをご利用していただきます。タブレットやDVD プレイヤーなどの持ち込みも可能です。携帯電話のご使用は可能ですが他の方にご迷惑にならないようご配慮願います。（Wi-Fiはありません）
- 当日はゆったりと過ごせる服装をお勧めします。汗をかく場合もありますので着替えを持参していただいてもかまいません。
- 点滴をしやすいよう、袖が締まっていない服装でお願いします。
- 長時間治療を受けられる場合など、飲食は可能です。化学療法センターへ来られる前にご準備をお願いします。なお、病院内には、外来センター1階にセブンイレブン、本館1階に売店、北館1階に自動販売機があります。
- 点滴薬の中には眠気を催すものやアルコールが添加されているものがあります。ご自身での運転は危険ですので治療前に医師や薬剤師、看護師へご確認ください。
- 地震や災害発生時は職員の指示・誘導に従ってください。
- 点滴治療中に、歯科医師、薬剤師、栄養士、漢方処方医師によるがんサポートを受けることもあります。副作用などに応じ必要な場合は看護師よりご案内します。

4. 会計

16：30 までは北館一階でお支払いが可能です。それ以降は次回又は外来センター又は本館でのお支払いとなります。

点滴中の持ち物（必要な方のみ）

- ※ 水やお茶など飲み物
- ※ 長時間の方、昼をまたぐ方は食事（おにぎりやサンドイッチなど軽食）の準備（にのきのきついものはご遠慮ください）
- ※ 点滴中は安全のため、買い物などはご遠慮いただいています。
- ※ 事前に必要なものはご準備の上お越しくください。
- ※ ご家族の方が購入し届けていただくことは可能です。

付き添いの方へのお願い

- 治療中は待合室でお待ちください。
- 風邪症状のある方や小さい子供さんの入室はご遠慮ください。
- 待合室が混雑している場合のソファーのご利用は患者さん優先でお願いします。
- 付き添いの方の待合室での食事はご遠慮いただいています。飲水は可能です。飲料水はご自由に利用ください。また他持ち込みも可能です。

日常生活の注意点

点滴当日でも入浴は可能です。ポートから点滴治療を受けている方はポート針を抜いたあと5時間たてば入浴可能です。

抗がん剤は、がんに対する効果がある反面、正常な細胞に対する毒性があるため、副作用が起こってきます。そのため、ご家族や、職業的に抗がん剤を取り扱うスタッフにも身体に影響を及ぼすことが懸念されています。

抗がん剤治療の後、排泄物（唾液、吐物、尿、便、汗、血液など）に抗がん剤の成分が含まれていることがあります。治療後2日間は次のことに注意しましょう。

【吐物】

- トイレで吐いたときは水をしっかり流すようにしましょう。
- ビニール袋に吐いた吐物の処理はビニール袋を二重にし密閉して捨てましょう。

【トイレ】

- 排便・排尿後はしっかり流すよう2回水で流しましょう。
- 尿の飛び散りを防ぐためにできるだけ洋式トイレで座って排尿してください。

【洗濯】

- 排泄物で汚れた衣類はあらかじめ軽く手洗いしてから洗濯しましょう。（手袋の着用をお勧めします）

私たちスタッフは抗がん剤を取り扱う際手袋やエプロンを着用します。

食事について

- 医師、薬剤師から特別な指示がある場合を除き特に制限はありません。
- 出来るだけ新鮮なものにしましょう。
- 食欲不振時の対応など栄養士による栄養相談を受けることも可能です。

治療日誌について

- 治療が開始になれば、治療日誌をお渡ししますので、日々の体調の変化や気がかりを記載し、次回外来の際に持参してください。
- 副作用や自宅での過ごし方については薬剤師、看護師より説明します。

その他

- 感染予防のために、うがい・手洗いの習慣をつけましょう。
- 人ごみの多い場所に行くときはマスクを着用しましょう。
- 以下の症状がある場合や気がかりがあり場合は病院に連絡ください。
 - 38 度以上の発熱が続くとき
 - 嘔吐や下痢が続くとき、食事・水分が取れない状態が続くとき
 - 発疹やかゆみが出て広がってくるとき など

社会医療法人近森会 近森病院

平日 8:30～17:00

※ホットライン：070-3116-2170（直通）

または

※近森病院代表：088-822-5231 （化療センター
へとお伝えください）

土・日・祝日と夜間 17 時以降

※近森病院代表：088-822-5231

交換手より一般外来（本館 ER）へおつながします

- ・氏名
- ・生年月日
- ・診察券の番号
- ・主治医
- ・症状

をお伝えください

状況により診察に来ていただくことがあります。